

大阪都市文化研究会会報 第178号

2010年11月 - Nov 2010

Tobunken News Letter from Urban Culture & Folklore Society of OSAKA

(■ : 都文研主催行事 □ : 外部主催行事)

お知らせ

information

■ 都文研秋の歩く会 「丹波篠山の秋を満喫」

日時：11月23日(火) 午後1時
集合：JR福知山線篠山口駅改札前

【丹波路快速：大阪一篠山口】
(発) 10:54 → (着) 11:59
11:24 12:29
11:54 12:59

<予定概要>

- ・13時09分発神姫バス「篠山営業所前」行き乗車、篠山市街へ
- ・篠山城(当日、戦国武将祭り開催)、大正ロマン館、町屋再生カフェ、河原町商家、歴史

資料館(現存最古の木造裁判所)など
・夕食(猪肉うどん予定)
・PM8-9時頃 大阪駅帰着予定

※ ビジター歓迎。ご家族、ご友人お誘い合わせでご参加ください。

※ 事前の参加表明をお願いします!

締め切り：11月23日午前零時

最少催行人員：3名

事務局：TEL 070-5042-8538

E-Mail PXA01331@nifty.ne.jp

報 告

Report

■ 定例ウォッチング 市岡界限原風景を探る

催行日：2010年10月23日(土)

弁天町駅から市岡新田会所跡、波除山跡、弁天埠頭、市岡パラダイス跡、JR臨港貨物線跡などを経て甚兵衛渡まで、ほぼ予定通りのコース、その後南市岡地区のお地蔵さん探訪に流れました。上記の通り「跡」が多いのです。近世から現代まで、それだけ港区が変化したということなのでしょう。私も普段自転車等で通ることの多い場所なので、それほど新鮮味もあるまいと思っていたのですが、

弁天埠頭近くの堤防が意外に開放的であったり、水処理場の親水空間が、運河や井路の樋門の跡であったことがわかったり、じっくり歩いてみると色々発見があるものです。

【鷺原知良 会員】

【参加者】 田野・鷺原・ビジター2名



編集後記

Editors' Note

ブロードバンド1年目の小生、流出ビデオでも有名な動画サイトにすっかりはまっている。秋の夜長につられてつい深更にも及ぶ。かつて入れあげた音楽やアニメに見入って、内外の賞賛のコメントに独り快哉をあげていることもしばしば。

それはそれで今の立ち位置を見据えることにもなったり

するけれども、自閉・自己完結の危険とはすぐ隣り合わせ。

「秋深き 隣は何を する人ぞ」

なんとなく、隣人への無関心を詠んだ句と思いがちだけれども、実は全く逆なのだそう。都文研のお隣りさんたち、歩く会でオフしましょう。

◆編集・発行 大阪都市文化研究会事務局
〒552-0003 大阪市港区磯路3丁目11-17
TEL&FAX :06-6572-7562 PHS:070-5042-8538
E-Mail :PXA01331@nifty.ne.jp
郵便振替 :00950-5-115063
『大阪都市文化研究会』

メーリングリスト: tobunken@e-utopie.org
ホームページ: http://tobunken.jimdo.com/

◆発行年月日 2010年11月10日(原則毎月発行)